

ミドリ



公益財団法人
かながわトラストみどり財団

神奈川県内で資源循環する木質バイオマス発電
令和2年度に買入れたトラスト緑地 仙石原緑地



絵:山田陽治

1985年に発足以来、神奈川のみどりの保全と創造に関する様々な活動を展開しています。1万人を超える会員の支援や募金寄附、ボランティアの皆様の協力を受け、今ある自然環境を次の世代に引き継いでいけるよう取り組んでいます。

☎ 045-412-2525
✉ midori@ktm.or.jp
🐦 @kanagawa_midori
📘 facebook.com/ktm.or.jp
📷 kanagawa_trust



表紙の写真

バイオマス発電用
チップとして
利用される間伐材

県内で資源循環する
木質バイオマス発電

記事▶P6へ

CONTENTS
もくじ

科学研究に打ち込む
中学生・高校生
財団事務局

1

自然へ一歩

五感を使って身近な
植物“感”察！？
文と絵 山田 陽治

2

仙石原緑地 令和2年度に買入れた
緑地について
神奈川県自然環境保全課

4

神奈川県内で資源循環する
木材バイオマス発電
財団事務局

6

財団主催イベントについて
自然観察・体験イベント
森林ボランティア

8

トラスト会員優待施設の紹介

14

事務局だより

かながわ緑の大使が活動を開始します

16

会員の皆さまへ

※転居先不明で返送されるケースが増えていきます。
住所などの変更がありましたらご連絡ください。

※機関誌「ミドリ」は財団公式WEBサイト
(http://ktm.or.jp)で読むことができます。
個別の発送停止をご希望の方は財団事務局まで
ご連絡ください。

会員数 & 寄附募金のお知らせ

トラスト会員を募集しています。
会員の皆さまからご紹介ください！
現在の会員数

(2020年12月末現在)

	普通会员	緑地保全 支援会員
個人会員	3,567人	416人
家族会員	6,063人	688人
法人・団体会員	269人	26人
特別・名誉会員	315人	
計	10,214人	1,130人

遺贈による寄附について

近年、遺言による寄附について関心が高まり、これまでに遺贈を受けた公益事業を開始しております。遺言の財産受取人として、公益財団法人かながわトラストみどり財団をご指定いただけます。

相続税の非課税

相続された方が相続財産を、相続税の申告期限
(亡くなってから10ヶ月)までに寄附された場合は、その寄附額は相続税が非課税となります。

かながわトラストみどり基金への寄附状況

寄附累計額(令和2年12月末現在)

14億3,950万8,013円

寄附者名(令和2年10月分から12月分まで) ※敬称略、アイウエオ順

イオンマーケット株式会社、公益社団法人神奈川県LPガス協会、公益財団法人神奈川霊園、金子博、鷺沼人腎臓石川クリニック、藤崎英輔、山本勝久、吉田徳之

トラスト募金

募金者名(2020年10月～12月) (敬称略)

神奈川県平塚保健福祉事務所、一般社団法人神奈川県建設業協会県央支部、スバル興業株式会社、公益社団法人神奈川県産業資源循環協会、県西地域環境総合センター、神奈川県県西土木事務所、神奈川県県東土木事務所、箱根観光船株式会社箱根町営業所、箱根観光船株式会社元箱根営業所、Fun Space株式会社代表取締役社長 鈴木茂、公益財団法人神奈川県公園協会座間谷戸山公園、一般社団法人相模湖観光協会代表理事佐藤泰、箱根関所跡船舶営業所、箱根船舶営業所、湖尻船舶営業所、神奈川県子ども自立生活支援センター、相模原南水道営業所、神奈川県企業庁厚木水道営業所、神奈川県自然環境保全センター、神奈川県障害者雇用促進センター、神奈川県県肉衛生検査所、(株)箱根高原ホテル、神奈川県企業庁海老名水道営業所、中教育事務所、神奈川県立川崎図書館、公益財団法人神奈川県公園協会秦野ビジターセンター、箱根ロープウェイ(株)大涌谷駅、(株)神奈川県保健事業社代表取締役社長西之宮 聡、野田風呂かっぱ天国、かながわアートホール、三勝三澤勝利、公益財団法人神奈川県公園協会西丹沢ビジターセンター、神奈川県鎌倉保健福祉事務所、(株)松尾工務店、環境農政局緑政部自然環境保全課、アサヒビール株式会社神奈川工場、東部漁港事務所、神奈川県高津県税事務所、神奈川県温泉地学研究所、神奈川県厚木保健福祉事務所、県央家畜保健衛生所、神奈川県水産技術センター、神奈川県川崎県税事務所、横浜銀行各本支店、神奈川県銀行、川崎信用金庫、さがみ信用金庫、平塚信用金庫。

「かながわトラストみどり財団」への寄附

財団へ寄附をいただきましたのでご紹介します。誠にありがとうございました。

寄附者名(2020年10月～12月) (敬称略)

浅野 一秋、足立 陸子、阿部 弘藏、阿部 紀慶、荒金 芙美代、安斎 房枝、飯田 英榮、飯塚 友康、池谷 善博、池田 宏、泉上 和子、今井 直彦、宇井 孝子、薄 光子、内田 慎一、株式会社イト中村、大塩 紀代美、大塚 和夫、大淵 博義、岡本 昭一、小川 好美、奥村 和子、奥村 美知子、小野 清美、貝谷 久宣、方波見 淳、加藤 高祥、神奈川県労働福祉センター、亀井 勝夫、川上 結美、木藤 紘次、京川 友子、國武 洋子、久保 智子、熊倉 裕美子、熊坂 正、藏本 雄一、小網代会館、小出 康裕、小橋 八重、齋藤 友佳理、齋藤 吉之 齋藤 和子、相楽 悦男、桜井 博子、佐藤 和子、佐藤 浩美、佐藤 美保、株式会社サニクリーン東京代表取締役 佐々木 純男、汐満 一虎、品田 茂子、柴崎 えつ子、清水 紀彦、神保 信子、菅野 実、鈴木 和男、関本 昇、高瀬 時子、高田 和成、高橋 隆則、高橋 フミ子、忠内 真須美、立野 保次、田中 純子、田野井 弥生、塚田 和子、長尾 麻理子、中川 恵理、中川 勝太郎、中田 慶子、永津 仁、二宮 和昭、沼沢 静江、野村 昭憲、橋口 正治、橋本 清、長谷川 美代子、瀧尾 光吉、早川 昌子、林 成子、足田 安喜、姫野 英子、深沢 弘子、福手 健夫、藤田 雅裕、細川 節子、堀井 成子、松原 佳子、丸山 和弘、三方 泰子、三須 良寛、翠ヶ丘みんなの森を育てる会、宮向井 勝、三好 烈子、村上 雪江、森久保 節子、柳川 洋、山影 正裕、山崎 松子、山本 勝久、山本 八千代、吉田 馨、余島 直和、吉水 亮太郎、米倉 喜代子、和氣 猛仁、渡部 明

※掲載の承諾をいただいた皆さまをご紹介させていただいております。

科学研究に打ち込む 中学生・高校生

財団事務局

第64回目となる日本学生科学賞神奈川県作品展が県立青少年センターで令和2年10月7日から10月13日まで開かれ、科学に関する中学生・高校生の研究作品がファイルやパネルとして多数展示されました。

10月8日には、県内の中高の理科教員等が「物理」「化学」「生物」「地学・環境」の4部門で審査し特別賞を選考しました。上位作品には中央予備審査を経て、全国での学生科学賞が決定されます。

今年の神奈川県作品展では川崎市立白鳥中学校 岡本匡駆さんの作品『岩石サイクルの全貌～8年間の集大成』が神奈川県知事賞を受賞しました。

岡本さんは祖父母が暮らす広島市で起きた土砂崩れ(平成26年8月豪雨による広島市の土砂災害)を肌身で感じ、被災地近辺の地層等を観察するため、何度も通い研究を重ねてきました。地層である砂岩質のもろさに原因を求め、様々なアプローチを8年も重ね、その経験を認められ知事賞を受賞しました。

また同じく、横浜市立すすきの中学校 伊藤悠さんの作品『聖牛は本当に効果があるのかII 聖牛から悠牛、そして沈牛へ～川の氾濫を歴史遺産で防ぐ～』も知事賞を受賞しました。

伊藤さんは自宅で小規模な河川と伝統的な水防工法を作成し、実際に水を流し氾濫させて効果を検証し、その効果が洪水を抑制することをまとめました。

その他、受賞された川崎市立京町中学校 会田愛梨さんの作品『自分で見つけた...生田緑地の夏のキノコの研究 第2報』では生田緑地内で見つけたキノコの同定から始まり、色や形など別に分類し、その成果をまとめています。

近年、インターネット上では様々な知識を検索するだけで取得することができますが、出展された中高生の取り組みは、自らの疑問をもとに、長い時間をかけて実験やフィールドワークを積み重ね、知見をまとめた力作ばかりでとても熱意を感じられました。

▲
礫や砂、石灰を用いた
物理的な地層実験
(岡本さんの作品)

▲
ミニチュアの水防工作を
製作して実験を行う
(伊藤さんの作品)

作品展会場



五感を使って身近な植物“感”察!?

文と絵：山田陽治

家のまわりや近所の公園などで見られる植物たち…“雑草”で片付けられがちですが、それらの植物たちも「五感(五官)」…見る、聞く、嗅ぐ、触れる、味わう…を使って観(感)察すると、新たな発見があったり、それらの植物たちの個性を知ることができるでしょう。

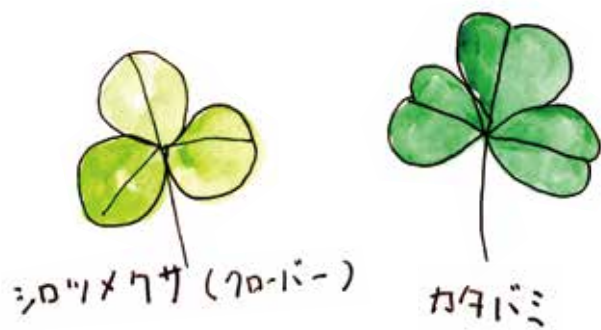
ぜひ、子どもたちと一緒に、身近な植物“感”察を近所でしてみてくださいね。

1. ハートの葉っぱ探し

クローバー(シロツメクサ)の生えてる広場で、カタバミを探そう!

ゲームにすると盛り上がるかも…クローバーの生えている広場で、「この葉っぱを探して!」とカタバミの葉っぱを掲げると、子どもたちは大抵「クローバーかー!」と言います。クローバーとカタバミが違うことは当たり前すぎるのですが、意外と身近な植物をちゃんと見ていないんですね。最後答え合わせをして、シロツメクサとカタバミの違いを教えてあげてくださいね(^-^)…それぞれの茎を齧って味の違いを感じられれば、身近な植物への関心が向くと思います(カタバミは酸っぱいです…多量にとると身体によくないシュウ酸を含んでいるので食べ過ぎに注意!)

クローバーの生えている広場で、「ハートの葉っぱを探そうね」と子どもと一緒に探してもいいですね。



2. さわってみよう!

普通に見られるホトケノザやヒメオドリコソウなど、早春(場合によっては2月頃にも)に見られる小さな花は可愛いですね。

これらの茎を触ってみる(つまんでみる)、「あれ?」と感じるかもしれません。これらの茎の断面を見ると四角なんですね。ぱっと見るだけでは気づかないかもしれないけど、触ると茎(の断面)が四角いことに気づきます…シソ科のほとんどの茎は四角です。

畑や川辺で見られるカヤツリグサの仲間の茎の断面は三角のものが多くです。ぜひ触ってみてください

シソ科やカヤツリグサ科の植物の茎だけを子どもたちに触らせて、「この植物を探して!」とゲーム形式にすると盛り上がるかも?



3. ロゼットになりきり!

冬の公園や道端で、タンポポやハルジオン、ナズナなどが。葉っぱを放射状に広げて地面にへばりついた状態のもの…“ロゼット”を目にすることがよくあると思いますが、このロゼットもただ見るだけでなく、実際にロゼットになりきってみると、「へー!ロゼットってすごいな!」と思うはず!

晴れた日、日当たりのよい場所でロゼットのように手足を広げて寝転んでみると、お日さまの温もりをより感じるとともに、風が吹いていても風に当たらないことも感じられると思います。

植物の成長に必要な日光を、他の植物が生い茂らない冬に、風も当たらず日光をより浴びられる形になって冬越しする戦略に感心するとともに、植物により関心を持つのではないのでしょうか。

4. 葉っぱを鳴らそう!

早春の葉っぱはやわらかく、草笛に最適!

薄くてやわらかい葉っぱを唇に当て、二本の指で押さえて吹く
*唇は指先以上に敏感です。葉っぱに生えている毛などでチクチク感じられます。

ススキなどのイネ科の葉っぱを両手の親指で挟み、息を吹



き込む(キジ笛という)。



クズやカラムシ(人によっては痒くなることもあります)など、広めで薄い葉っぱを、親指と人差し指で作った丸の上に置くか少し中に入れ込む。もう片方の手をパーにして、葉っぱを思いっきり叩くと「パン!」と、まるでクラッカーのような大きな音がしてビックリ!

☆注意…ハゼノキやツタウルシなどのウルシ科の葉っぱはかぶれることがあります。
イラクサの葉っぱや茎に触れると疼痛がしばらく続くので、これらの葉っぱは触らないように。
また、クサノオウなど植物体から出る汁に触るとかぶれることもあるので、さわってはいけない植物は、有毒植物をキーワードに調べておきましょう。

山田陽治

子どもの自然体験の場を提供する自然体験教室研究会(略称NEES)代表。
NHK「なりきり!むーにゃん 生きもの学園」の番組アドバイザーなどを務める。

プロフィール

令和2年度に買入れたトラスト緑地について

箱根町仙石原緑地



今年度新規に買入れたトラスト緑地

かながわのナショナルトラスト運動では、皆様からのご寄付等から成る基金での買入れや、財団と地権者との保存契約等、様々な手法を組み合わせ、県、市町村、トラスト財団が連携し、緑地を保全しています。

どの緑地を買入れるかについては、保全緑地等選定委員会で審議しており、令和元年度には今後概ね3年間(令和2年度から令和4年度)の間に、緑地の買入れ候補が、トラスト財団を通じて県に提言されました。

これを受けて、令和2年度は選定委員会で最も高い評価を得た箱根町仙石原緑地(仙石原湿原)と大和市内の^{やとがしら}谷戸頭・^{やと}谷戸緑地の一角を買入れたので、今号では、そのうち箱根町仙石原緑地についてご紹介します。

箱根町仙石原緑地とは

箱根町仙石原緑地(仙石原湿原)は、観光名所として全国的に親しまれているススキ草原の向かいにあり、標高650mという比較的低地に現存する数少ない



買入地内のハンノキ林
足元は乾いた箇所とどろどろの箇所が組み合わさっている

神奈川県環境農政局緑政部自然環境保全課

湿原です。

多量の降雨と台ヶ岳からの湧き水で湿原化し、南西が高く、北東に向かって緩やかに傾斜し、ススキの優占する乾いた土地とヨシなどが茂る湿地とが入り組んで分布しています。

面積は小さいながらも、特有の生態系を構成しており、県内では箱根仙石原のみに生育するモウセンゴケや、その名の通り大型で瑠璃色に輝く甲虫のオオルリハムシ等、貴重な動植物も存在します。

県道を挟んで向かいには、箱根のシンボルとして全国的に親しまれている仙石原のススキ草原が見られます。また、箱根町仙石原緑地の一部は昭和61年に、箱根登山鉄道株式会社より御寄贈いただき、既にトラスト緑地として保全しています。

箱根町仙石原緑地(仙石原湿原)の特徴

湿原といえば、「夏の思い出」という歌でも有名な尾瀬がありますが、同じ湿原とはいえ、仙石原とは大きく印象が異なります。

この違いは、湿原の表面と地下水位との関係が大きな要因となります。

まず尾瀬は「高層湿原」に分類されます。これは、湿原の表面が地下水位よりも高いところにある湿原であり、水は雨、雪、霜しか入ってきません。雨水等にはほとんど栄養が含まれないので、高層湿原には、厳しい環境で生き抜くことのできる植生だけが発達します。

一方、仙石原は湿原の表面が地下水位よりも低いところにある「低層湿原」に分類されます。よって、地下水や周辺からの湧き水等、雨



オオルリハムシ



湿原風景



火入れの様子

水等に比べ栄養分を含んだ水が流れ込むため、ヨシ、スゲなど大きく生長するものが多くなります。仙石原湿原は、こうした特徴を持つことより、次のような課題が生まれます。

箱根町仙石原緑地(仙石原湿原)保全の課題

箱根町仙石原緑地(仙石原湿原)は、江戸時代から火入れや草刈りといった人の手により草原としての植生が維持され、刈られた草は家畜の飼料や屋根の材料に利用されていました。昭和当初はノハナショウブが咲き乱れる美しい湿原だったため、一部が昭和9年に国の天然記念物に指定されています。

ところが近年は草地利用の減少により、火入れ、草刈りが行われなくなり、乾燥化・森林化が進行しました。



ノハナショウブ

そこで、植生と景観を保つために火入れが再開され、今では箱根の早春の風物詩となっています。ただし、火入れのみでは、ヨシやススキなど、地下に生長点を持つ大型の植物ばかりになってしまい、背丈の小さい湿原植物が育たなくなることから、草刈りも必要となっています。

また、湿原内には権利関係等により火入れ等の実施がされていない箇所もあり、一部森林化が進んでいる状況です。



踏み入ると足首まで浸かってしまう

買入れ地の現況と今後の保全

今回買入れた箇所は、まさにこの森林化が進んだところとなり、面積は68,314㎡、仙石原湿原の北側に位置し、湿生花園の実験区から柵越しに望むことができます。

ハンノキ等の樹木が生い茂り、湿原だと知らなければ森またはジャングルのようにも見えます。

しかし、湿原内部に踏み入ると、乾燥した場所とぬかるんだ箇所が入り組んでおり、季節によっては、油断すると足首あたりまで浸かってしまうこともあります。

ここは公有地でなかったこともあり、火入れ等の湿原保全のための整備が行われず、森林への遷移が進行しています。

また、近年増えてきたシカにより湿原植物が食べられているため、シカ柵を設置する必要性が生じています。

今後は、専門家の意見を伺いながら、適切な保全のあり方を模索し実施していきます。

湿原保全を学ぶツアーを実施します

湿原環境保全のため、普段は湿原内に自由に入っていないことはできません。しかし、令和3年度に湿生花園から買入れ地を巡り、湿原の保全について学ぶツアーを実施予定です。ぜひご応募いただき、箱根町仙石原緑地を実際に体験していただければと思います。詳細は10ページ(10月2日開催予定)。

また、箱根湿生花園に行かれた際は、「箱根仙石原湿原植生復元区」にお立ち寄りください。普段立入禁止となっている湿原内の植物を間近に見ることができ、またフェンス越しではありますが、今回買入地を眺めることもできます。

なお、箱根湿生花園には休園期間がありますので事前にホームページでご確認ください。

神奈川県環境農政局緑政部自然環境保全課
☎045 210 4310



周辺の火入れ、草刈り実施箇所と比べ、樹木が多くみられる

神奈川県内で資源循環する 木質バイオマス発電

神奈川県内で利用を目的に植えられたスギ・ヒノキなどの人工林(民有地)は広大で、約3.1万haといわれています。しかし林業の停滞から手入れが行き届かず荒廃した状態となり、水源のかん養など森林の多面的な機能が低下するほか、自然災害を引き起こすことも懸念されています。

人工林は農業と同じように植栽した木を間引く「間伐^{かんばつ}」といった手入れ作業が必要で、これを怠ると不健全な状態となることや、林床に日光が入らず下草が生えないことで、大雨などの際に土壌が失われてしまいます。また、切り出しても採算がとれないことから放置され、倒木が発生する危険な林地もみられます。



人工林は植えて育て、木材を生産し、また植樹を繰り返していく保全形態が重要な価値の一つといえます。

今号より県内外の木材利用を紹介する企画をスタートします。第一段として、間伐材を利用したバイオマス発電用チップを生産する秦野市菖蒲にある神奈川県森林組合連合会にて、生産販売課の古藤智徳氏^{ことう ちのり}にお話を伺いました。

大きな機械ですね

古藤——令和2年度より導入した発電用チップ生産用の木質高速破砕機「ウッドハッカー・メガ(緑産)」です。県内で取り扱いの実績があり、メンテナンスの有利性も考えてこの機械を導入しました。

全長6m、重量13tで、間伐材など時間当たり最大120m³の生産能力があり、最大直径56cmの丸太も投入できる他、枝葉、木皮、竹なども破砕可能です。

クローラーがついており自走が可能ですので、山間

部の丸太の集積箇所への移動もできますし、運搬車にも直接チップを吹くことができますので、運用面でも助かります。

チップ化の流れですが、丸太をそのまま直接投入するとベルトコンベア方式で機内に取り込み、内部に円筒形の大径切削ドラムが回転し、受け刃と大径ドラムにより連続的に切削していきます。そして事前に設定したサイズのチップを反対側から排出します。細かくすると最小3.5cmまで細かくすることができます。

操作は簡単で、走行や切削など通常作業に必要なすべての機能は離れた場所でリモコン操作ができますので、丸太を投入する重機に乗りながら、1人作業ができる人的コストも抑えられます。

チップ化される木材について教えてください

木材としては、これまで山間部で残置されていたような未利用の間伐材で、スギやヒノキの針葉樹がほとんどです。人工林で間伐された樹木は細く状態が悪いこともあって、木材としての利用ほとんどできず、林地の土留等による利用以外は残置といって、捨



◀土場全景。
手前の丸太全てがチップとなるための乾燥期間中



て置かれた状態になります。この未利用だった間伐材が有効に活用できないかと検討し、進められたのが木質バイオマスのエネルギー利用だったのです。

さっそく発電用のチップ資材として生産することを始め、これまでになかった形で流通しはじめました。もちろん、主に林業関係者が山林から間伐材を切り出し、この土場に搬入してもらえよう、間伐材に安定した購入価格を設定しています。

令和元年10月より事業を開始し、入荷を始めたのですが、当初予定の想定をはるかに超える月300トン以上の入荷があり、以前、中古で導入していた前のチップパーではとても処理しきれない反響でした。そこで令和2年度より現在のチップパーを導入し、事業のテコ入れにより事業規模を拡大することができました。

チップパーの横にある丸太ですが、だいたい大型トラック4台分。これを1日もかけないで処理でき、月500トン程度生産できています。

かなりの数の丸太が置いてありますね

林業関係者がひっきりなし持ってきてくれます。これを土場で積み上げ、約3か月以上乾燥させなければなりません。チップにできる状態になるのは含水率50パーセント以下の丸太です。搬入してすぐチップにすると、チップ山の表面は乾くかもしれませんが、内部は乾燥し



▲チップパー横の積まれた丸太。これから数時間の作業でチップになる



ない状態になります。広い土場で丸太を乾燥させ、チップ化して出荷していく流れが最善ですね。

チップ材のこの後は

全てのチップ材を発電所の横須賀バイオマスエナジーへ出荷しています。まだ始まったばかりですが、未利用だったスギ・ヒノキの間伐材が山林から運ばれ、チップになってエネルギー利用される仕組みに期待しています。

また、大都市圏にある神奈川県でこのようなバイオマス発電が可能となれば、資源として再生できる樹木と利用される電気が地域内で巡り、循環型社会の基礎となるほか、林業や山間部の地域活性化につながると期待されます。



(次回につづく)

取材・文：財団事務局 壹崎



◀取材当日の木質高速粉砕機のチップ作業動画を財団WEBサイトにて公開しています。

竹林整備

①4月10日②4月14日③4月18日

各日10:00～12:00 ※第1・第2希望日を申込可

竹の子掘りで竹林整備2021

会 員 無料
一 般 2,000円
学 生 1,000円

【集合】小田急線
桜ヶ丘駅
改札前10:00

各日 10人 受付 4/1～4/7

【コース】桜ヶ丘駅～久田緑地～桜ヶ丘駅

●秋から冬に行う伐採整備と4月の竹の子掘りは竹林の保全に重要な作業。竹の子掘りを楽しめるイベントを開催し、竹林の保全に役立てます。

自然観察会

4月23日① 9:00～12:30

藤沢えびね・ヤマユリ園で植物観察会

会 員 無料
一 般 2,000円
学 生 1,000円

【講師】樹木医
富田改氏
【集合】湘南台駅
西口交番前9:00

【コース】湘南台駅～慶應大学～

笹窪谷戸～藤沢えびねやまゆり園～農家レストランいぶき(一旦解散)～慶應大学～湘南台駅 ●咲き誇るエビネや山野草を楽しみ、関東初国家戦略特区を活用した「農家レストランいぶき」の誕生秘話を伺います。

※「農家レストランいぶき」でのお食事は予約が必要です。

15人 受付 4/1～4/15

自然観察会

5月28日① 9:00～12:30

花水川で食べられる植物の観察会

会 員 無料
一 般 2,000円
学 生 1,000円

【講師】NPO法人
全国森林インストラクター神奈川会
【集合】JR平塚駅
東口改札前9:00

15人 受付 4/1～4/30

【コース】平塚駅～古花木～花水川左岸～桜ヶ丘公園～高麗大橋～花水右岸～高久神社～バス停「古花木」～平塚駅 ●身近な場所にある食べられる野草の見分け方と食べ方をご紹介します。一味違った観察会。

歴史見学

5月29日① 12:30～16:00

古都鎌倉 春の緑と歴史探訪

会 員 無料
一 般 500円
学 生 1,000円

【共催】(公財)鎌倉風致保存会
【講師】元鎌倉女子大教授 八幡義信氏
【集合】JR鎌倉駅東口改札前

※別途拝観料必要

12:30または
浄明寺 バス停13:00

【コース】鎌倉駅または浄明寺バス停～浄妙寺～同華頂宮邸(庭園のみ)～報国寺(「竹の庭」には入りません)～バス停「杉本観音」(解散) ●浄明寺バス停から報国寺を拝観後、旧華頂宮邸と巡礼古道の入口を巡ります。

自然観察

9月3日① 9:00～12:30

秦野盆地湧水群を巡りながら葛葉緑地へ

会 員 無料
一 般 2,000円
学 生 1,000円

【講師】はだのブランドアンバサダー
立石純子氏/くずはの家
【集合】小田急線
秦野駅改札前9:00

【コース】秦野駅～弘法の清水～

曾屋水道記念公園～曾屋神社～葛葉緑地 くずはの家(一旦解散)～秦野駅 ●秦野市出身の立石純子さんが名水百選の湧水群をご案内した後、くずはの家で自然観察会を行います。

15人 受付 7/1～7/31

自然観察会+体験

9月24日①(予備日10月1日②) 13:00～16:30

三浦半島トラスト緑地を海から巡る ～トラスト緑地周遊クルーズ2021～

会 員 2,000円
一 般 4,000円
学 生 4,000円

【協力】株式会社エリザベス
【集合】京急線三崎口駅改札前13:00
またはシーボニアマリーナ
指定場所13:30

【コース】三崎口駅～シーボニア(船)～小網代湾～長者崎緑地～大崎緑地～逗子マリーナ～鎌倉駅～逗子駅方面バス停へ案内。●小網代湾からカタマランヨットに乗り、三浦半島を眺めながら相模湾を北上、逗子マリーナへ。途中、三浦半島の成り立ちや地質、植生の遷移などを学びながらクルージング。相模湾に面するトラスト緑地も紹介します。

15人 受付 7/1～7/31

自然観察会

9月25日① 9:30～12:30

ヒガンバナ咲く日向新田

会 員 無料
一 般 2,000円
学 生 1,000円

【講師】ナチュラリスト
足立直義氏
【集合】小田急線伊勢原駅
改札前9:30

20人 受付 7/1～7/31

【コース】伊勢原駅～薬師入口

～日向新田～薬師入口～伊勢原駅

●ヒガンバナで彩る日向新田を歩き、「原風景」とは何かを考えましょう。

自然観察会

10月2日① 9:00～12:30

仙石原のトラスト緑地で自然観察会

会 員 無料
一 般 2,000円
学 生 1,000円

【講師】県立生命の星・地球博物館
名誉館員 勝山輝男
環境省箱根パークボランティア 石原和美
【集合】箱根湿生花園
入口9:00

【コース】箱根湿生花園～トラスト緑地

●箱根湿生花園に隣接している仙石原湿原の一部をトラスト緑地として県が買入れました。これを記念して、普段は入ることの出来ない緑地内部を特別に観察することができます。

15人 受付 8/1～8/31

自然観察会

10月23日① 9:00～12:30

鎌倉の切通と植物観察

会 員 無料
一 般 2,000円
学 生 1,000円

【講師】インタープリター
山口正志氏
【集合】JR北鎌倉駅
西口改札前9:00

15人 受付 8/1～8/31

【コース】北鎌倉駅～源氏山公園～葛原岡神社～鎌倉駅

●鎌倉の切通などを散策し、歴史を感じながら植物観察も楽しめます。

自然観察会

11月6日① 9:00～12:30

久田緑地の植物観察とミカン狩り

会 員 無料
一 般 2,000円
学 生 1,000円

【講師】樹木医
岩田美苗
【集合】小田急線
桜ヶ丘駅
改札前9:00

【コース】桜ヶ丘駅～久田緑地～境川

～相原果樹園(途中解散可)～瀬谷駅 ●相模野の原風景を残す久田緑地周辺にて樹木等の植物観察を行い、境川をこえて瀬谷の横浜相原果樹園に移動し、ミカン狩りを行います。

15人 受付 9/1～9/30

歴史見学

11月6日(土) 12:30～16:00

古都鎌倉 秋の緑と歴史探訪

会 員 無料
一 般 500円

※別途拝観料必要

【共催】(公財)鎌倉風致保存会
【講師】元鎌倉女子大教授 八幡義信氏
【集合】JR鎌倉駅
東口改札前12:30
または長勝寺門前13:00

【コース】鎌倉駅または長勝寺門前(法華堂参拝)～銚子井戸～日蓮乞い水
～名越切通～まんだら堂やぐら群～バス停「緑ヶ丘入口」(解散)
●長勝寺バス停から長勝寺、名越切通を経てまんだら堂を巡ります。

10人 受付 9/1～9/30

自然観察会

12月3日(金) 9:00～12:30

横浜市最高峰大丸山と 横浜自然観察の森を歩く

会 員 無料
一 般 2,000円
学 生 1,000円

【講師】NPO法人全国森林
インストラクター 榎奈川会
【集合】JR港南駅
改札前9:00

【コース】港南駅～港南消防出張所～
いっしんどう広場～大丸山～横浜自然観察の森～自然観察センター～
大船駅または金沢八景駅方面のバス停へ案内 ●横浜市最高峰大丸山
から横浜自然観察の森を巡ります。大丸山山頂からは遥か房総半島、尾
根道からは丹沢・富士山・箱根の大パノラマを望めます。

15人 受付 10/1～10/31

自然観察会

12月4日(土) ①午前9:30～12:10 ②午後14:30～17:10

癒やしスポット鎌倉広町 薬草に親しみハーブティをつくる

会 員 無料
一 般 2,000円
学 生 1,000円

【講師】NPO法人鎌倉広町の森 市民の会
【集合】湘南モラル
西鎌倉駅改札前
①9:30 ②14:30

【コース】西鎌倉駅～鎌倉広町緑地～
西鎌倉駅
●癒やしスポットに選定された鎌倉広町緑地で植物観察を行い、茶葉に使
える植物を探し、緑地オリジナルのハーブティを作ります。※原則として公園や緑
地での動植物の採取は禁止されていますが、今回はイベントに合わせて特別に採取します。

各時間 10人 受付 10/1～10/30

自然観察会

12月18日(土) 9:30～13:00

初冬の湘南海岸を歩き、季節の鳥を探そう

会 員 無料
一 般 2,000円
学 生 1,000円

【講師】江の島・藤沢
ガイドクラブ
【集合】小田急線
片瀬江ノ島駅改札前9:30

15人 受付 10/1～10/31

【コース】片瀬江ノ島駅～片瀬漁港～新江の島水族館～湘南海岸公園～
サーフビレッジ～轟耳ニエアル記念碑～引地川河口～アメダス辻堂観
望所～辻堂海浜公園より藤沢駅か辻堂駅方面バス停へ案内
●江の島から湘南海岸の砂浜に沿って辻堂海浜公園まで歩きます。

野鳥観察会

2022年

1月15日(土) 9:30～12:30

座間谷戸山公園で 冬鳥の野鳥観察会

会 員 無料
一 般 2,000円
学 生 1,000円

【講師】(公財)日本鳥類保護
連盟専門委員
坂本堅五氏
【集合】小田急線座間駅
改札前9:30

20人 受付 11/1～11/30

【コース】座間駅～県立座間谷戸山
公園南入口～園内で野鳥観察(一旦解散)～座間駅
●初心者にもわかりやすい双眼鏡の使い方と野鳥の特徴を捉えた見分
け方を学びます。



自然観察会

2022年

1月21日(金) 9:00～12:30

松田山ハーブガーデンで 植物観察

会 員 無料
一 般 2,000円
学 生 1,000円

【講師】森林セラピーガイド
猪坂華英/
松田町立自然館
【集合】JR松田駅南口改札前
9:00
(小田急線新松田駅北口改札側)

20人 受付 11/1～11/30

【コース】松田駅～松田山ハーブ
ガーデン～自然館～中澤酒蔵見学～松田駅
●松田町のロウバイが咲き誇るこの季節、町の自然を堪能しましょう。



自然観察会

2022年

3月4日(金) 9:00～12:30

多摩自然遊歩道を歩きながら自然観察会

会 員 無料
一 般 2,000円
学 生 1,000円

【講師】多摩緑地保全地区
「こもれびの会」リーダー
加藤敬治
【集合】小田急線
読売ランド前駅
北口改札前9:00

15人 受付 2022.1/1～1/31

【コース】読売ランド前駅～多摩自然遊歩道～川崎市農業技術センター
～寿福寺～JR稲田堤駅または京王稲田堤駅
●緑の実践団体でもある多摩緑地保全地区「こもれびの会」の緑地保
全活動を伺いながら、多摩自然遊歩道を散策します。



自然観察会

2022年

3月予定 9:00～12:30

横須賀 猿島を訪ねる

会 員 無料
一 般 2,000円
学 生 1,000円

【講師】NPO法人
よこすかシティガイド協会

15人

申込方法 財団主催イベント

【申込先】(公財)かながわトラストみどり財団
みどり企画課
〒220-0073 横浜市西区岡野2-12-20
TEL 045-412-2300
E midori@ktm.or.jp WEB www.ktm.or.jp

【申込方法】イベント内容をご確認の上、●参加を希望するイベント名●参加希望
者全員の氏名・住所・電話番号●会員の方は会員番号、または一般・学生を明記し
て、FAX・Eメール・ハガキ・財団WEBサイトにてお申し込みください。

【雨天の場合】原則として小雨天決行です。集合場所にて講師がコース変更等を判断します。

【お願い】集合時間になりましたら出発します。遅れないようご注意ください。コース内のバス
代は各自負担となります。※定員を超える申し込みがあった場合は抽選となります。

森林探訪

9月26日(日) 9:00~13:00

秋の鎌倉広町緑地

会 員 500円
一 般 1,000円
【講師】NPO法人
かながわ森林インストラクターの会
【集合】湘南モルレル
西鎌倉駅
改札前9:00

30人 9/19必着

【コース】西鎌倉駅～鎌倉広町緑地～西鎌倉駅
●里山や谷戸の解説を受けながら緑地を散策します。

【申込先】NPO法人かながわ森林インストラクターの会 自然観察部会
〒243-0018 厚木市中町2-13-14 サンシャインビル6階604号
☒ kanagawa_shizenkansatsu@yahoo.co.jp
【問い合わせ】☎090-6150-6173 (担当:赤崎)

森林探訪

2022年3月12日(土) 9:00~13:00

春の道保川公園

会 員 500円
一 般 1,000円
【講師】NPO法人
かながわ森林インストラクターの会
【集合】JR上溝駅改札前
9:00

30人 申込 2022.3/5必着

【コース】上溝駅～道保川公園～上溝駅
●道保川の水源と横山丘陵の自然を感じながら観察会を行います。

【服装】ハイキングができる程度(長袖、長ズボン、帽子)、
防水性のある履き慣れた靴 【申込方法】●森林探訪名
●開催日 ●参加者全員の住所、氏名、年齢、電話番号、トラ
スト会員番号を記入し、往復ハガキ、またはメールで。

こ ね 代 の 森 イベント

自然観察会

6月4日(金) 16:00~17:30

ホテルの見頃に
夕方観察会2021

会 員 無料
一 般 2,000円
学 生 1,000円
【講師】NPO法人小網代
野外活動調整会議
【集合】京急線三崎口駅
改札前16:00

※ホテル観察希望者は懐中電灯などナイトウォーク用装備

【コース】三崎口駅～④～引橋入口～
(中央の谷コース)～えのきテラス(解散)
●春から夏に移ろう小網代の森を観察。

日差しも穏やかな夕刻前の自然観察会なので、普段は見れない生きものに
出会うかもしれません。イベント解散後には任意でホテル観察ができます。

15人 受付 4/1~4/30

自然観察会&体験

9月11日(金) 9:00~12:30

ヨット・カヤック体験付
小網代の森と海の観察会

会 員 無料
一 般 2,000円
学 生 1,000円

【講師】小網代の森:NPO法人
小網代野外活動調整会議
海洋セミナー:(株)リビエラリゾート
【集合】京急線三崎口駅改札前9:00

【コース】三崎口駅～④～引橋入口～(小網代中央の谷コース)～シー
ボニア・マリーナ～④～三崎口駅
●小網代の森を観察後、マリーナに移動してヨット・カヤックなどのシー
スポーツを体験します。小網代の森と海の豊かさ、つながりをまとめて
体感できる贅沢なイベントです。

15人 受付 7/1~7/31

自然観察会

8月7日(土) 15:30~21:00 【対象】高校生以上

アカテガニ
放仔観察会
2021

会 員 無料
一 般 2,000円
学 生 1,000円

【講師】NPO法人
小網代野外活動調整会議
【集合】京急線三崎口駅15:30

高校生以上 15人 受付 5/1~5/31

【コース】三崎口駅～④～小網代INFO～引橋入口～(小網代中央の谷
コース)～アカテガニ広場～(小休止)～(放仔観察)～「宮ノ前味」または
「引橋」バス停～④～三崎口駅 【持ち物】長靴(膝丈まで海に入って観察
します。危険生物や体温低下を防ぐため、サンダルやマリンスーツは不
可)、タオル、着替え、軽食、飲み物、懐中電灯 ●夏の大潮の晩。母ガニは
孵化した卵を抱え、いっせいに海岸へ押し寄せ、子どもたちを海に放ちま
す。引橋から干潟まで講師と歩き、アカテガニ広場でガイダンスを受けた
後、膝丈まで海に入り、陸から降りてくるカニの放仔を海から観察します。

※波浪・雨天等で中止の場合は、イベント当日正午頃に判断し情報発信します。

自然観察会 オンラインライブ配信

アカテガニ放仔観察会2021 (参加無料) LIVE

8月22日(土) 18:00~19:45 予定

●詳細は次号ミドリで紹介します。
※詳細はお申込みいただいた方にご案内いたします。
※通信料はご負担ください。
※Wi-Fi環境など電波の良い所でご視聴ください

申込方法 小網代の森イベント申込方法

【申込先】(公財)かながわトラストみどり財団
みどり企画課
〒220-0073 横浜西区岡野2-12-20
☎ 045-412-2300
☒ midori@ktm.or.jp
web www.ktm.or.jp

【申込方法】イベント内容をご確認の上、●参加を希望するイベント名●
参加希望者全員の氏名・住所・電話番号●会員の方は会員番号、または一
般・学生(学年)を明記して、FAX・Eメール・ハガキ・財団WEBサイトにてお
申し込みください。

【雨天の場合】雨天中止。雷・波浪注意報発令でも中止となる場合があります。
【お願い】集合時間になりましたら出発します。遅れないようご注意ください。

※コース内のバス代は各自負担となります。※定員を超える申し込みがあった場合は抽選となります。

森林づくりのための主な作業

作業時期
春と秋

植栽

苗木を
植える作業



作業時期
夏

下刈り

苗木が周りの
雑草に負
けない大き
さに育つま
で、周りの
雑草等を刈
り取る作業



作業時期
秋~冬

枝打ち

節のない木
材を作った
り、林内に
光を入れる
ために枝を
切り落とす
作業



作業時期
秋~冬

間伐

林内に光を
入れるため
成長の悪い
造林木を切
る作業



宮城野 箱根町 県有林

5月23日⑩ 除伐

予備日: なし

60人(先着順) 受付:4/1~

【集合】JR東海道線・小田急線
小田原駅西口 8:30

専用バスで移動 ※自家用車駐車場はありません

【行程】小田原駅(専用バスで移動)⇒現地⇒
小田原駅



仙石原 箱根町 イタリア水源林

7月24日⑩ 下刈

予備日: 7/25⑩

100人(先着順) 受付:5/1~

【集合】JR東海道線・小田急線
小田原駅西口 8:30

専用バスで移動 ※自家用車駐車場はありません

【共催】箱根水道パートナーズ(株)

【行程】小田原駅(専用バスで移動)⇒現地⇒

箱根高原ホテル⇒小田原駅

◆昼食後温泉入浴



小竹 小田原市 住宅供給公社有林

6月5日⑩ 竹林整備

予備日: 6/6⑩

100人(先着順) 受付:4/1~

【集合】JR東海道線 二宮駅北口 8:30

専用バスで移動 ※自家用車駐車場はありません

【共催】神奈川県住宅供給公社

【行程】二宮駅(専用バスで移動)⇒現地⇒二宮駅



元箱根 箱根町 県有林

8月21日⑩ 除伐

予備日: 8/22⑩

100人(先着順) 受付:6/1~

【集合】JR東海道線・小田急線
小田原駅西口 8:30

箱根高原ホテル駐車場 9:30

※ボランティア発表会あり(PM)

専用バスで移動 ※自家用車駐車場はありません

【行程】小田原駅(専用バスで移動)⇒現地⇒小田原駅

◆昼食後温泉入浴



緑区鳥屋 相模原市 水源協定林

6月19日⑩ 下刈

予備日: 6/20⑩

70人(先着順) 受付:4/1~

【集合】小田急線本厚木駅東口 8:30

宮ヶ瀬湖畔鳥居原駐車場 9:30

専用バスで移動 ※自家用車駐車場はありません

【共催】(公財)相模原市まち・みどり公社

【行程】本厚木駅(専用バスで移動)⇒現地⇒
本厚木駅



岩 真鶴町 真鶴町県行造林

9月18日⑩ 間伐

予備日: 9/19⑩

100人(先着順) 受付:7/1~

【集合】JR東海道線・小田急線
小田原駅西口 8:30

星ヶ山公園さつきの郷駐車場 9:30

専用バスで移動 ※自家用車駐車場はありません

【行程】小田原駅(専用バスで移動)⇒現地⇒小田原駅



荻窪 小田原市 緑の祭典植栽地

7月3日⑩ 下刈

予備日: 7/4⑩

100人(先着順) 受付:5/1~

【集合】JR東海道線 小田急線
小田原駅西口 9:00

フォレストバイク駐車場 9:30

専用バスで移動 ※自家用車駐車場はありません

【共催】小田原市

【行程】小田原駅(専用バスで移動)⇒現地⇒小田原駅



畑宿 箱根町 県有林

10月6日⑩ 枝打

予備日: 10/7⑩

100人(先着順) 受付:8/1~

【集合】JR東海道線・小田急線
小田原駅西口 8:30

専用バスで移動 ※自家用車駐車場はありません

【行程】小田原駅(専用バスで移動)⇒現地⇒

箱根高原ホテル⇒小田原駅

◆昼食後温泉入浴



都夫良野 山北町 共和財産区有林

7月10日⑩ 下刈

予備日: 7/11⑩

100人(先着順) 受付:5/1~

【集合】JR御殿場線 山北駅北口 9:00

専用バスで移動 ※自家用車駐車場はありません

【共催】山北町

【行程】山北駅(専用バスで移動)⇒現地⇒山北駅



塚原 南足柄市 塚原水源林

10月17日⑩ 間伐

予備日: なし

100人(先着順) 受付:8/1~

【集合】小田急線 開成駅西口 8:30

専用バスで移動

※自家用車駐車場はありません

【行程】開成駅(専用バスで移動)⇒現地⇒

開成駅



- 【共通事項】 ●神奈川県森林インストラクターが指導します。
 ●現地に駐車場はありません。ただし「車」マークのあるイベントのみ、車でお越しいただけます。
 ●「火」マークのあるイベントは、昼食後に温泉入浴ができます。「火」マークのあるイベントは、活動地まで30分程度徒歩で移動します。
 ●雨天の場合、中止や延期する場合があります。当財団録音テープにてご確認ください。

内山 南足柄市 県立21世紀の森



10月24日(日) 竹林整備

予備日: なし 50人(先着順) 受付: 8/1~

【集合】 県立21世紀の森駐車場 9:30

※現地 ※自家用車駐車場はありません

【共催】 21世紀の森指定管理者

【行程】 自家用車等にて現地集合・解散。



芹沢 茅ヶ崎市 県立茅ヶ崎里山公園

11月10日(水) 除伐

予備日: 11/11(木) 100人(先着順) 受付: 9/1~

【集合】 県立茅ヶ崎里山公園パークセンター前 9:00

※湘南台駅及び茅ヶ崎駅から路線バス「芹沢入口」乗

※自家用車駐車場があります「西駐車場」をご利用ください

※ボランティア発表会あり(PM)

【共催】 神奈川県公園協会

【行程】 路線バス・自家用車等にて現地集合・解散。



仙石原 箱根町 町有林

11月20日(土) 植栽

予備日: 11/21(日) 100人(先着順) 受付: 9/1~

【集合】 JR東海道線 小田急線

小田原駅西口 8:30

箱根町仙石原浄水センター駐車場 9:30

専用バスで移動 ※自家用車駐車場があります

【共催】 箱根町

【行程】 小田原駅(専用バスで移動)⇒現地⇒

箱根高原ホテル⇒小田原駅 ◆昼食後温泉入浴



千村 秦野市 頭高山

11月28日(日) 除伐

予備日: なし 50人(先着順) 受付: 9/1~

【集合】 小田急線 秦野駅南口 8:30

専用バスで移動

※自家用車駐車場はありません

【共催】 秦野市

【行程】 秦野駅(専用バスで移動)⇒現地⇒秦野駅



比奈窪 中井町 中井中央公園

12月5日(日) 除伐

予備日: なし 70人(先着順) 受付: 10/1~

【集合】 小田急線 秦野駅南口 8:30

中井中央公園野球場脇駐車場 9:00

専用バスで移動 ※自家用車駐車場はありません

【共催】 中井町

【行程】 秦野駅(専用バスで移動)⇒現地⇒秦野駅



中央区田名塩田 相模原市 市有林

12月11日(土) 除伐

予備日: 12/12(日) 100人(先着順) 受付: 10/1~

【集合】 小田急線本厚木駅東口 9:00

専用バスで移動

※自家用車駐車場はありません

【共催】 相模原市 (公財)相模原市まち・みどり公社

【行程】 本厚木駅(専用バスで移動)⇒現地⇒本厚木駅



麻生区栗木 川崎市 栗木山王山特別緑地

12月22日(水) 竹林整備

予備日: 12/23(木) 50人(先着順) 受付: 10/1~

【集合】 小田急多摩線

栗平駅南口 9:00

※自家用車駐車場はありません

【共催】 (公財)川崎市公園緑地協会

【後援】 川崎市

【行程】 栗平駅(徒歩15分)⇒現地⇒現地解散



多摩区菅北浦 川崎市 菅北浦緑地

2022年 1月15日(土) 除伐

予備日: 1/16(日) 100人(先着順) 受付: 11/1~

【集合】 JR南武線 稲田堤駅 9:00

※自家用車駐車場はありません

【共催】 (公財)川崎市公園緑地協会

【後援】 川崎市

【行程】 稲田堤駅(徒歩10分)⇒現地⇒現地解散



西小磯 大磯町 個人



2022年 2月5日(土) 竹林整備

予備日: 2/6(日) 100人(先着順) 受付: 12/1~

【集合】 JR東海道線 大磯駅南口 9:00

※自家用車駐車場はありません

【共催】 大磯町

【行程】 大磯駅(徒歩30分)⇒現地⇒現地解散



申込方法

県民参加の森林づくり

【申込先】 (公財)かながわトラストみどり財団 みどり森林課

☎ 045-412-2255 fax 045-412-2300

✉ midori@ktm.or.jp web www.ktm.or.jp

【申込方法】

※申込は各活動月の2ヶ月前の1日から活動日の1週間前まで
 お願いします。【ただし、5月23日(日)は4月1日から】

※活動内容をご確認の上、●参加希望日 ●参加希望者全員の
 氏名(ふりがな)・住所・電話番号●森林ボランティア登録番号を
 お持ちの方は登録番号を明記して、電話・FAX・Eメール・ハガキ・
 財団WEBサイトにてお申し込みください。

※集合時間が8:30~9:30までありますので参加にあたっては
 注意して下さい。

【雨天の場合】

予備日のある場合は延期、ない場合は中止。

【実施の可否の確認方法】

実施日前日の18時以降に、電話(045-412-2255)でご確
 認ください。録音テープでご案内します。

【活動内容】

ホームページに服装や過去の実施状況を掲載してありますの
 で、参考にして下さい。

トラスト会員優待施設の紹介

毎年発行される会員証または付属の優待券のご利用で、割引などの優待を受けることができます。

※優待情報は、財団WEBサイトでもご覧いただけます。※令和3(2021)年3月現在の情報です。
※休日などの詳細は各施設にお問い合わせください。



会員証 会員証の提示で受けられる優待内容

③ 横浜市立よこはま動物園ズーラシア

横浜市旭区上白根1175-1
☎045-959-1000
【開館時間】9:30~16:30
(入場は16:00まで)
【休園日】火曜日
(祝日の場合は開園、翌日休園)、12/29~1/1

会員証	大人	高校生	小中学生
	800円	300円	200円
	640円	240円	160円

④ 横浜市立金沢動物園

横浜市金沢区蓋谷5-15-1
☎045-783-9100
【開館時間】9:30~16:30
(入場は16:00まで)
【休園日】月曜日
(祝日の場合は開園、翌日休園)、12/29~1/1、5月・10月は無休

会員証	大人	高校生	小中学生
	500円	300円	200円
	400円	240円	160円

① 神奈川近代文学館

横浜市市中区山手110
☎045-622-6666
【開館時間】9:30~17:00
(入場は16:30まで)
【休館日】原則として月曜日休館、展示替期間、年末年始(12/28~1/4)

会員証	大人	学生
常設展	250円	150円
	150円	100円
特別展企画展	団体割引適用	

② シルク博物館

横浜市中区山下町1番地
シルクセンター2階
☎045-641-0841
【開館時間】9:30~17:00
(入場は16:30まで)
【休館日】月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始、臨時休館あり

会員証	1組5名様まで
	団体割引適用

⑤ 観音崎自然博物館

横浜市中区観音崎4-1120
☎046-841-1533
【開館時間】9:00~17:00
(入場は16:30まで)
【休館日】月曜日(祝日の場合は翌日)、年始は1/2~開館、7月・8月は無休

会員証	大人	高校生	小中学生
	400円	300円	200円
	350円	250円	150円

⑥ 県立大船フラワーセンター

鎌倉市岡本1018
☎0467-46-2188
【開館時間】3月~10月 9:00~17:00
11月~2月 9:00~16:00
【休館日】第2第4月曜日(祝日の場合は、火曜日が休園) 12/29~1/3
大人400円・学生・20歳未満200円▶**無料**
(65歳以上及び高校生以下は150円、中学生以下無料)

⑦ 小網代の森「ひげ爺の栖」

三浦市三崎町小網代2252-1
☎046-845-6260
【営業時間】10:00~21:00
【定休日】水曜日
(祝日の場合 翌日)

ランチメニューをご注文で
ブレンドコーヒー1杯無料

⑧ リビエラシーボニア

三浦市三崎町小網代1286
☎046-882-1216
【営業時間】平日 11:30~14:30L.O.
11:30~19:00L.O.
【定休日】火・水曜日
【レストラン】季節により営業時間・定休日異なります

飲食代10%OFF

⑨ ミサキドーナツ

三浦市三崎3-3-4
☎046-895-2410
【営業時間】平日 (11:00~17:00)
土・日曜日 (10:00~18:00)
【定休日】水曜日

コーヒー1杯無料

⑩ 三浦パン屋 充麦

三浦市初声町入江54-2
☎046-854-5532
【営業時間】7:00~17:00
売り切れ次第閉店
【定休日】火曜日・水曜日
畑作業があるため不定休

フルトンプレゼント

⑪ 野菜のHikarie

三浦市南浦町上宮田3278
☎046-884-8338
【営業時間】11:00~16:00
赤い切れ次葉路店
【営業日】金曜・土曜

食事または飲み物50円引
グリーンスムージー600円▶**550円**
バターチキンカレー680円▶**630円** ほか

⑫ マホロバ・マインズ三浦

三浦市南浦町上宮田3231
☎0120-046-889
【営業時間】開館11:00~12:00
【ウェルネスクラブ】9:00~21:30
(日祝のフィットネスジムは18:00まで)
【休館日】年中無休【大浴場】9:00~18:00

大浴場・ウェルネスクラブ20%OFF

⑬ 葉山しおさい公園

葉山町一色2123-1
☎046-876-1140
【開館時間】8:30~17:00
(入場16:30まで)
【休園日】月曜・祝日の翌日、12/28~1/3

会員証	高校生以上	中学生以上
	300円	150円
	250円	100円

⑭ 県立近代美術館

葉山町葉山・鎌倉別館
一色2208-1
鎌倉別館 鎌倉市雪ノ下2-8-1
【開館時間】9:30~17:00
(入場16:30まで)
【休館日】月曜(祝日・振替休日の場合 開館) 12/29~1/3 展示替期間

一般・20歳未満・学生100円引
※イベント等により料金が異なります。

⑮ 笹倉鉄平版画ミュージアム・Cafe jardin

大和市上和田1777
☎046-267-8085
【開館・営業時間】10:00~18:00
【休館日】月曜・火曜・夏季・年末年始
※月曜が祝日の場合: 火曜・水曜
【カフェ】木曜~日曜営業

会員証	ミュージアム入館料	カフェ飲食代
	300円	
	250円	50円引

⑯ 丹沢ホーム

清川村煤ヶ谷5172
☎0463-75-3272
【開館時間】チェックイン15:00
チェックアウト10:00
【休館日】年中無休

1泊2食付6,900円
6,400円(税込)
※要予約12月~3月

⑰ Hot cake parlor 湘南リトルツリー

平塚市万田790-24
☎0463-34-7041
【営業時間】11:00~16:00
(15:30L.O.)
【定休日】月曜日・木曜日
(臨時休業あり)

コーヒー1杯無料

⑱ 小田原城天守閣・常盤木門・歴史見館

小田原市城内地内
☎0465-22-3818
【開館時間】9:00~17:00
(最終入場16:30)
【休館日】12/31~1/1、12月第2水曜日(天守閣のみ)

入場料10%OFF
※2歳~3歳未満は割引対象外

19 県立生命の星・地球博物館
小田原市

小田原市入生田499
☎0465-21-1515
【開館時間】
9:00～16:30
(最終入場16:00)
【休館日】月曜日
(祝日・振替休日の場合は翌平日)
※臨時休館日あり

会員証

大人	15歳～20歳
520円	300円
410円	200円

(中学生以下は入館無料)

20 美肌の湯 あしがらの温泉「おんりーゆー」
南足柄市

南足柄市市町1520-1
☎0465-72-1126
【営業時間】
10:00～21:30
(最終入館20:00)
【定休日】不定休

会員証

大人・中学生	子供・小学生
2,200円	1,155円
2,035円	1,078円

17時～
大人・中学生 1,870円
子供・小学生 990円
1,705円 913円

21 足柄森林公園 丸太の森
南足柄市

南足柄市市町1544
☎0465-74-4510
【営業時間】9:00～17:00
(11月～3月9:00～16:00)
【休館日】月曜日
(祝日の場合その翌日)
12/29～1/3 ※アトラクションにより
営業日・時間があります。

会員証

丸太の森入館料	森の空あそび「バカバ」	ジップライン
大人(中学生以上) 440円	7歳以上2,500円	飛天狗体験料
小学生330円	3～6歳700円	大人(高校生以上) 3,300円
幼児110円	幼児500円	小学生2,300円
		幼児2,000円

22 万葉うどん
南足柄市

南足柄市
矢倉沢2393
☎0465-73-0510
【開館時間】
11:00～19:00
(平日は11:30～19:00)
【定休日】木曜日

会員証

大盛り **無料**
または
替え玉料金 **無料**

23 箱根ガラスの森美術館
箱根町

箱根町仙石原940-48
☎0460-86-3111
【開館時間】
9:00～17:30
(最終入場17:00)
【開館日】年中無休

会員証

大人	大高生	小中高生
1,500円	1,100円	600円
1,400円	1,000円	500円

24 箱根湿生花園
箱根町

箱根町仙石原817
☎0460-84-7293
【開館時間】
9:00～17:00
(最終入場16:30)
【開館期間】
3/20～11/30
(開館期間中無休)
【休館期間】12/1～3/19(例年)

会員証

大人	小人
700円	400円
600円	300円

25 ポーラ美術館
箱根町

箱根町仙石原
小塚山1285
☎0460-84-2111
【開館時間】
9:00～17:00
(入館16:30まで)
【休館日】年中無休
(展示替のため臨時休館あり)

会員証

大人	大高生
1,800円	1,300円
1,600円	1,200円

26 星の王子さまミュージアム箱根
箱根町

箱根町仙石原909
☎0460-86-3700
【開館時間】
9:00～18:00
(入館17:00まで)
【休館日】
毎月第2水曜日
(3月と8月は無休)

会員証

入館料(大人、小・中学生)
100円引

27 箱根ラリック美術館
箱根町

箱根町仙石原186-1
☎0460-84-2255
【開館時間】
9:00～17:00
(美術館入館は
16時30分まで)
【休館日】年中無休
(展示替のため臨時休館あり)

会員証

入館料
200円引

28 箱根関所資料館
箱根町

箱根町箱根1
☎0460-83-6635
【開館時間】
[3/1～11/30]
9:00～17:00
[12/1～2月未]
9:00～16:30
(入館は開館の30分前まで) 【休館日】年中無休

会員証

大人	小人
500円	250円
400円	150円

29 森のふれあい館
箱根町

箱根町箱根381-4
☎0460-83-6006
【開館時間】
[3/1～11/30] 9:00～17:00
[12/1～2月未] 9:00～16:30
(入館は開館30分前まで)
【休館日】年中無休
※冬期は臨時休館日あり

会員証

大人	小学生
650円	400円
600円	300円

30 箱根園水族館
箱根町

箱根町元箱根139
☎0460-83-1151
【開館時間】
9:00～17:00
(入館16:20まで)
季節により営業時間が
変更になる場合があります
【休館日】年中無休

会員証

大人	こども650円
1,300円	(4歳児～小学生)
1,100円	550円

31 彫刻の森美術館
箱根町

箱根町二ノ平1121
☎0460-82-1161
【開館時間】
9:00～17:00
(入館16:30まで)
【休館日】年中無休

会員証

大人	大高校生	小中高生
1,600円	1,200円	800円
1,500円	1,100円	700円

32 甘酒茶屋
箱根町

箱根町箱根
二子山395-1
☎0460-83-6418
【営業時間】
7:00～17:30

会員証

甘酒
1杯400円 ▶ **350円**

33 かっぱ天国
箱根町

箱根町
湯本777
☎0460-85-6121
【営業時間】
10:00～22:00

会員証

入浴料金(税込)	大人	小人
	800円	400円
	720円	360円

34 箱根高原ホテル
箱根町

箱根町元箱根
(湖尻)164
☎0460-84-8595
【開館時間】
チェックイン15:00
チェックアウト10:00
【休館日】年中無休
(施設管理等のため臨時休館あり)

会員証

大人1泊2食
10,000円(税別)～

35 ホテル花月園
箱根町

箱根町仙石原1244-2
☎0460-84-8621
【開館時間】
チェックイン15:00
チェックアウト11:00
【休館日】年中無休
(臨時休館あり)

会員証

大人1泊2食
11,000円(税別)～

36 ホテル箱根パウエル
箱根町

箱根町仙石原1244
☎0460-84-8686
【開館時間】
チェックイン14:00
チェックアウト10:00
【休館日】年中無休
(臨時休館あり)

会員証

大人1泊2食
8,800円(税込)～

37 中川一政美術館
真鶴町

真鶴町真鶴1178-1
☎0465-68-1128
【開館時間】
9:30～16:30
(入館16:00まで)
【休館日】水曜日
(祝日の場合開館)
12/28～1/3

会員証

大人600円	高校生以下350円
400円	200円

38 湯河原美術館
湯河原町

湯河原町宮上623-1
☎0465-63-7788
【開館時間】
9:00～16:30
(入館は16:00まで)
【休館日】水曜日
(祝日の場合開館)
8月は無休
12/28～12/31、展示替期間

会員証

大人600円	小・中学生300円
500円	200円

初代「かながわ緑の大使」が活動を開始します



広尾学園高等学校

いおろい かのん
五百蔵 果音さん（写真左）

まず初めに、初代かながわ緑の大使に任命していただいたこと、大変光栄に思います。私は昨年森林ボランティアを通して森林への興味や関心が深まったので、今後はより幅広い視点で環境保護活動に取り組み、まだ自分が体験したことがないものや、新しい学びに触れ合うことができたらと考えています。微力ではありますが、これからも神奈川県での自然の保全活動に貢献してまいりたいと思いますのでどうぞよろしくお願いします。

横浜市立南高校附属南中学校

こばやし ゆう み
小林 優美さん（写真右）

私は「かながわ緑の大使」になって、多くの人に環境保全への関心を持ってもらう一歩が踏み出せたと思っています。人は自然の中で生きている、自然の一部です。自然に多くの恩恵を受けて生きている。緑の大使として募金活動や環境保全活動に積極的に参加し、このことを多くの人に感じてもらいたいです。多くの人に自然の大切さ、ありがたさを感じてもらい、神奈川県美しい緑を守っていきけるようがんばっていきたくです。

財団ではかながわのナショナル・トラスト運動及び県土緑化運動を広く県内外に発信するため、若い世代へ向けた「かながわ緑の大使」を設立しました。初代「かながわ緑の大使」には、広尾学園高校の五百蔵果音さん（写真左）、横浜市立南高校附属南中学校の小林優美さん（写真右）を任命し、2022年3月まで活動していただきます。活動内容は主に財団イベントや森林づくり活動に参加し、募金活動も行うほか、地域活動の団体などへの訪問も行う予定です。

なお、2021年9月頃には次期「かながわ緑の大使」の募集を行います。二代目の大使に良いバトンが渡せるよう、頑張って活動をしていきたい、と二人は意気込んでいます。

所得税・住民税の優遇措置について

(公財)かながわトラストみどり財団への会費や寄附は確定申告をすることによって、所得税、住民税の還付を受けることができます。ただし、県民税や市町村民税の控除は各自治体によって異なります。なお、控除額の計算はいずれかを選択することができます。

①税額控除(所得税)

① 所得税の減少分

(年間の公益法人等への寄附金総額 - 2,000円) × 40%

② 住民税の減少分

県民税 (年間の公益法人等への寄附金総額 - 2,000円) × 2%

(②の例)：横浜市税

(年間の公益法人等への寄附金総額 - 2,000円) × 8%

②所得控除

(年間の公益法人等への寄附金総額 - 2,000円)の金額を、その年分の所得から控除するもの。

相続税の非課税 相続された方が相続財産を、相続税の申告期限(亡くなってから10か月)までに寄附された場合は、その寄附額は相続税が非課税となります。

財団事業にご支援をお願いします



県民参加の森林づくり事業

ボランティア参加による森林づくり活動や小中高校生の森林体験学習を行うほか、森林インストラクターの養成及び派遣の支援など、県民の森林への理解や森林づくりの参加を促進する事業。

財団は県内各地において、かながわのナショナル・トラスト運動及び県土緑化運動を行い、自然環境、歴史的環境の保全と緑化の推進を図っています。みどり豊かな神奈川にすることを目的に、これからも活動に取り組むため、財団の事業へご支援をお願いします。



小網代の森の観察会

普及啓発事業

かながわのナショナル・トラスト運動及び県土緑化運動を多くの皆さまに知っていただき、活動に協力していただくための事業。

緑地保全事業

緑地所有者との保存契約を行いトラスト緑地の維持管理活動等を行うほか、小網代の森などトラスト緑地の保全を支援する事業を実施。



箱根小塚山緑地の自然再生活動

地域緑化活動事業

地域の市民団体を支援するほか、地域に根差した活動を行うため地区推進協議会を設置。



みどりの実践団体研修会

緑の募金事業

県内で緑の募金運動を展開し、その募金は学校や公共的な場所の緑化、丹沢への植樹等に活用される。

同封の振込用紙の取扱いについて

- ① 本用紙は「キャンペーン用振込用紙」です。会員会費や緑のグッズ募金の振込には使用しないでください。
- ② 振込の内訳に記載がない場合は、財団事業への寄附とさせていただきます。
- ③ 領収書等礼状の不要、ミドリ等の掲載不要(匿名希望)の方は通信欄に☒をお願いします。

(公財)かながわトラストみどり財団への寄附金は、所得税・法人税の控除が受けられます



**参加者にはもれなくみどりオリジナルグッズを！Wチャンスとして
ペア宿泊券・ペア入場券・ペアランチ券など抽選で賞品をプレゼント！**

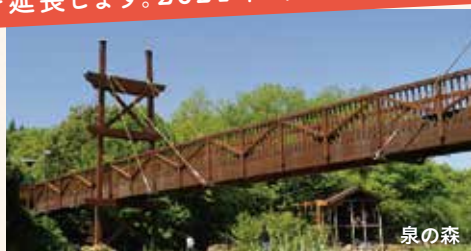
フォトラリーに参加して、スポットの魅力を体感

かながわのみどりや森林におけるパワースポットや癒やしスポットを巡り、新たなみどりの発見や癒やしの体験を実感してもらうため、「フォトラリー」を開催中です。36スポット中、複数箇所を巡って写真を送っていただいた方にもれなく財団オリジナルグッズをプレゼント。また、抽選でペア宿泊券等、素晴らしい賞品をプレゼントいたします。詳細は財団事務局にお問い合わせください。【☎:045-412-2525】

参加申込を延長します。2021年4月30日まで（消印有効）



大滝沢



泉の森



六国見山



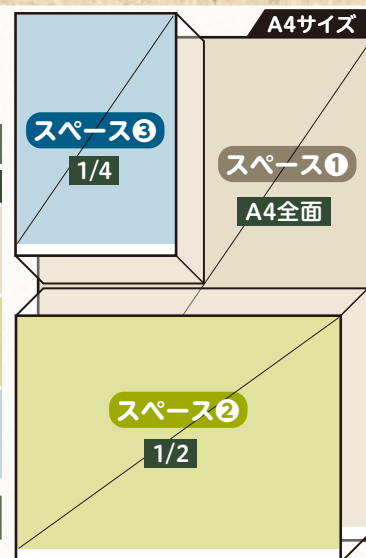
葛葉緑地

法人・団体会員様を紹介いたします！

法人団体会員など財団事業をご支援いただいている企業・団体様の広告を募集しています。日頃の社会活動をPRする機会としてご利用ください。掲載料は機関紙「ミドリ」の制作費の一部として使用します。

規格 及び 掲載料		
規格	サイズ（幅×高さ）	掲載料
スペース ①	全面広告 （180W×270H）	80,000円
スペース ②	1/2広告 （180W×130H）	40,000円
スペース ③	1/4広告 （88W×128H）	20,000円

年4回をまとめる場合は、3回分の掲載料でお受けしております



遺贈による寄付について

近年、遺言による寄付について関心が高まっており、これまでに遺贈を受けた新たな公益事業を行っております。遺言の財産受取人として、当財団をご指定いただけます。

相続税の非課税

相続された方が相続財産を、相続税の申告期限（亡くなられてから10ヶ月）までに当財団へ寄附された場合、その寄附額の相続税が非課税となります。

寄附の事例

ご遺言

「県内の緑化活動に役立てて欲しい
（緑の募金事業への指定寄附）」

使途▶森林や緑地の維持管理における竹林整備のため竹粉砕機を導入、貸出事業を行っています。竹を割ってそのまま数ミリ程度に粉砕でき、マルチ材や堆肥などに活用できます。



竹粉砕機

ご遺言

「トラスト緑地の保全のために
（緑地保全事業への指定寄附）」

使途▶小網代の森等の自然再生活動や環境学習などに活用しています。

